

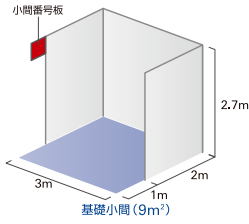
出展要項

◆小間規格について

1) 基礎小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号板を設置します。

※カーペットはありません。
※独立小間にはパネルは設置しません。
また角小間など隣接する小間の無い場合、サイドパネルは設置しません。

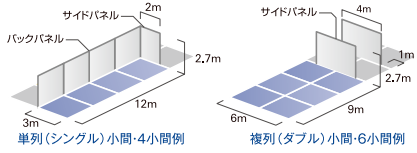


2) 小間タイプ

以下の3種類があります。

- 単列小間
- 複列小間 (4小間以上)
- 独立小間 (12小間以上)

※1~3小間はシングル小間です。



3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置の決定は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者が決定します。

◆申込方法について

1) 申込方法

出展申込書(別添)、出展分野申請書(別添)に必要な事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス (株) 内
Tel: 03-3503-7641 Fax: 03-3503-7620 Email: ofc@kikikanri.biz

2) 申込締切

申込締切: 2021年6月30日(水) 但し、予定小間数に達し次第締切ります

3) 申込の保留・取り消し

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、主催者はその受付を保留または拒否することがあります。

◆出展小間料金について

1) 出展小間料金

〈基本〉

●基礎小間: **396,000円(税込)** / 1小間 ※1小間=9㎡ (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)

〈サイバーセキュリティワールド専用規格〉

●基礎小間+出展者プレゼンテーション: **484,000円(税込)** / 1小間
(小間数に関わらず1社・1セッション) ※1小間=9㎡ (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)

2) 角小間指定料金 出展申込時に、有料で角小間を指定できます。

165,000円(税込) ※小間数に関わらず、上記の料金です。
※4小間以上お申込の場合は、原則として角小間になりますので指定は不要です。
※指定のない小間に関しては、小間数、申込順等を考慮して配置します。

3) 出展小間料金に含まれるもの

- ①出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル)
- ②来場者向け案内パンフレット(出展小間数に応じた規定枚数)
- ③主催者による企画運営費および広告宣伝費
- ④公式WEBサイト、会場案内図等への社名掲載
- ⑤主催者による安全管理費、要員費および警備費

4) 出展小間料金に含まれないもの

- ①出展者の自社小間の装飾、設置、運営費
- ②自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
- ③公式WEBサイト等の広告掲載料
- ④自社出展機器などに対して付保した損害保険料
- ⑤展示・実演および搬入出作業の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
- ⑥法令および展示規則に基づく展示装飾等の改修費用
- ⑦その他、出展小間料金に含まれない費用

5) 出展小間料金の支払い方法

主催者が申込書記載内容を確認後、請求書を発送します。

支払期限: 2021年7月30日(金) ※振込手数料は申込者をご負担ください

〔振込先〕みずほ銀行 東京営業部 普通預金 口座番号4050684

口座名義: 株式会社東京ビッグサイト 危機管理産業展

6) キャンセル料

一度申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。
万一同申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受理した日	キャンセル料
2021年7月30日(金)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2021年7月31日(土)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

※その他出展規約に準じる

スケジュール

2021年3月 出展募集開始

6月30日 出展申込締切

7月30日 出展小間料金支払期限

8月中旬 オンライン出展者説明会 (予定)

10月20日▶22日 危機管理産業展2021 (RISCON TOKYO)

会場

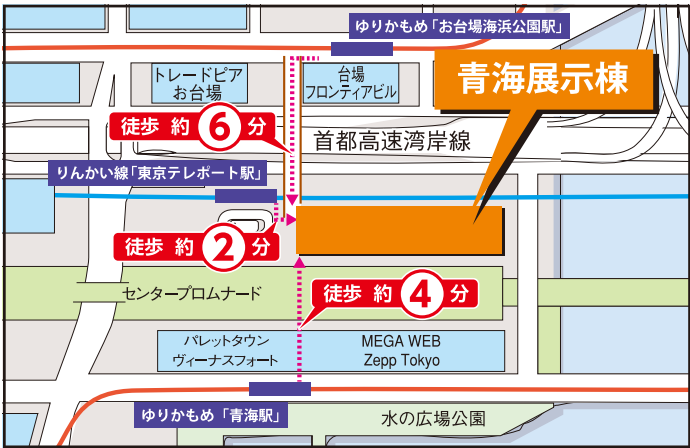
青海展示棟
(東京ビッグサイト)

〒135-0064
東京都江東区青海1-2-33



電車	りんかい線	下車徒歩2分
	新木場駅 (JR、地下鉄) 片道280円 約7分	東京テレポート駅
	大崎駅 (JR、地下鉄) 片道340円 約12分	
	ゆりかもめ	下車徒歩4分
バス	新橋駅 (JR、地下鉄) 片道390円 約20分	青海駅
	豊洲駅 (地下鉄) 片道260円 約10分	
	新橋駅 (JR、地下鉄) 片道330円 約13分	お台場海浜公園駅
	豊洲駅 (地下鉄) 片道330円 約18分	
都営バス	都営バス	下車徒歩2分
	門前仲町駅(地下鉄) 片道210円 約36分	東京テレポート駅前
	品川駅 (JR) 片道210円 約22分	

●ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。 (料金は2021年2月現在)



お問い合わせ

RISCON TOKYO 事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス (株) 内

Tel: 03-3503-7641 Fax: 03-3503-7620 E-mail: ofc@kikikanri.biz

www.kikikanri.biz

Risk Control in Tokyo

RISCON
TOKYO

出展のご案内

防災・減災・セキュリティ・事業リスク
あらゆるリスクに対処する

危機管理産業展2021
Security & Safety Trade Expo
10.20(水)~22(金)

青海展示棟(東京ビッグサイト)

■主催: 株式会社東京ビッグサイト ■特別協力: 東京都

■同時開催: テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '21

www.kikikanri.biz

防災・減災

事業リスク対策

セキュリティ

—緊急特別テーマ—
感染症対策TECH

—緊急特別テーマ—
危機管理における
デジタル化・DX推進

—特別併催企画—
気象災害・
リスク対策サミット

—特別併催企画—
緊急時
ライフライン確保

—特別併催企画—
PPE・
労働安全フェア

—特別併催企画—
CYBER SECURITY
WORLD

「危機管理」をテーマにした国内最大級の総合トレードショーで新たなビジネスマッチングを創出

ごあいさつ

昨年来、世界は、新型コロナウイルス感染症との長く厳しい闘いを続けています。この「見えざる敵」に打ち勝つため、私たちが今為すべきことは、感染症対策の徹底とともに、疲弊した経済を立て直し、明るい未来へと力強く歩むための活力と希望を取り戻すことです。

そして、今年の夏、都民・国民の皆様のご理解とご協力の下に開催を目指す東京2020大会。ホストシティである東京都は、安全・安心な大会の実現を目指して、着実に準備を進めております。大会の成功を支えるセキュリティ対策につきましても、しっかりと体制を整え、世界の他都市にはない高い安全性と利便性が両立する東京の実現を、大会のレガシーとして次世代へつないでまいります。

近年、全国各地で大規模な自然災害が発生しています。なかでも、一昨年の秋に東京に相次いで接近、上陸した台風は、その記録的な大雨や暴風により、河川の氾濫や道路の崩落など、深い爪痕を残しました。また、昨年7月の豪雨は、九州、中部、東北地方をはじめとする広範な地域に大きな被害をもたらしました。このように自然災害が激甚化する中、都民の安全・安心を確保するために、私たちはこれまでの常識や経験に囚われることなく、防災の備えを固めていくことが求められています。

東京都は、2019年12月に策定した「『未来の東京』戦略ビジョン」を土台としながら、「セーフ シティ」「ダイバー シティ」「スマート シティ」、これら3つのシティをさらに進化させるための様々な取組を着実に実行しております。

このうち「セーフ シティ」の核となる防災対策につきましては、この間、防災事業の緊急総点検や大規模風水害検証会議の設置により、全庁を挙げて対策のグレートアップを図ってまいりました。現在、それらの検証結果や、感染症との複合災害に備える視点等を反映させ、**「地域防災計画」風水害編の修正を進めています。**

株式会社東京ビッグサイトが主催する「危機管理産業展」は、東京都が進める防災・減災対策をはじめ、セキュリティ・テロ対策や事業リスク対策など、国内外の危機管理に関する製品・技術・サービスを幅広く対象とした危機管理の総合展示会です。関連する産業界の皆様には、本展示会における商談・情報発信・交流を通じて新たなビジネスチャンスを創出し、危機管理産業のますますの成長・発展に寄与されることを期待しています。

多くの皆様が本展示会に参加されることを心より願っています。

令和3年2月

東京都知事 

開催にあたって

当社は、2021年10月20日から22日までの3日間にわたり、東京都の特別協力のもと、「危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2021」を開催いたします。本展示会は、国内唯一の「危機管理総合トレードショー」として、2005年から毎年開催し、今回で17回目の開催を迎えます。

さて、我が国では、世界規模で猛威をふるう新型コロナウイルスに対して、感染症対策や事業継続のための的確かつ迅速な対応が求められています。また、国内では自然災害の被害も深刻化しており、昨年は、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で発生した集中豪雨や台風10号により、大規模な被害が発生しました。さらに、本年2月には福島県沖を震源とする最大震度6強の地震が発生し、東日本大震災から10年が経過した現在も余震活動が続いております。

重大な被害をもたらす感染症の拡大や頻発する自然災害の発生から、災害時の避難所における感染症対策などの必要性が改めて認識されたところで。そこで本年は緊急特別テーマとして、様々な感染予防・ウイルス対策に関するソリューション発信の場である「感染症対策TECH」やデジタル技術の活用による防災・セキュリティ分野における様々な情報発信の場として「危機管理におけるデジタル化・DX推進」を設けました。また、これまでと同様に「防災・減災」「セキュリティ」「事業リスク対策」の3つを主要三分野として展開していくことに加え、今回はBCPの一環として、新しい生活様式下における働き方への備えをテーマにした「ワークスタイル変革」を新設し、充実した内容で開催してまいります。

また、危機管理業界の最新情報を発信する専門セミナーの開催、関連機関とタイアップした企画や行政機関の取組を紹介するパビリオンの展開、災害対策に係る車両展示、出展者による機械・装置の実機実演などの製品の実演・体験コーナーなど、出展者と来場者を繋ぐ主催者企画のより一層の充実を図り、危機管理に関心を持つ多くの来場者を積極的に誘致いたします。

本展示会が参加企業のビジネス拡大や最新情報収集の場として、そして、行政機関を含めた関係者の交流の場として、感染症対策を講じた安全・安心で有益な展示会となるよう努めてまいります。

関係各位におかれましては、本展示会の開催趣旨をご理解いただき、積極的なご支援、ご参画を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年2月

株式会社東京ビッグサイト 代表取締役社長  石原 清次

開催概要

名称：危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2021
会期：2021年10月20日(水)～22日(金) 3日間
会場：青海展示棟(東京ビッグサイト)
主催：株式会社東京ビッグサイト
特別協力：東京都
後援：内閣府政策統括官(防災担当) 警察庁 復興庁 消防庁 文部科学省 厚生労働省 経済産業省 国土交通省 気象庁 海上保安庁 防衛省 全国知事会 全国市長会 全国町村会 全国消防長会 アメリカ大使館商務部 独立行政法人情報処理推進機構 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)(順不同・申請予定)
協賛：(一社)日本経済団体連合会 日本商工会議所 全国商工会連合会 (一社)日本在外企業協会 (公財)公共政策調査会 (一社)全国警備業協会 (公社)日本防犯設備協会 (公財)日本消防協会 (一社)日本火災報知機工業会 (一社)日本防火・危機管理促進協会 (一社)日本損害保険協会 (一社)日本防衛装備工業会 日本赤十字社 (一社)日本ガス協会 (一社)日本原子力産業協会 (一社)日本内燃力発電設備協会 (一社)日本免震構造協会 (公社)日本空気清浄協会 (一社)日本オフィス家具協会 定期航空協会 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 全国商店街振興組合連合会 (特非)日本データセンター協会 (特非)日本防災士会 (一社)電気通信事業者協会 (公社)日本ファシリティマネジメント協会 (一財)エンジニアリング協会 (一社)日本標識工業会 (一財)日本サイバー犯罪対策センター (順不同・申請予定)
運営：アテックス株式会社
展示規模：300社450小間(共同出展含む予定)
特別併催企画：気象災害・リスク対策サミット／緊急時ライフライン確保／PPE・労働安全フェア／サイバーセキュリティワールド
特別併催企画展：テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '21
RISCON: "Risk (危険、危機)"と"Control (管理・制御)"からなる造語。「Riskを完全に回避することは困難だが、可能な限りControlしたい」との意。「危機管理産業展」「危機管理展」「RISCON」は株式会社東京ビッグサイトの登録商標です。



RISCON TOKYO とは

危機管理産業展 (RISCON TOKYO) は、**「危機管理」をテーマにした国内最大級の総合トレードショーです。**「防災・減災」、「事業リスク対策」、「セキュリティ」の主要3分野を柱に、さまざまな課題やリスクに対処するための製品・サービスが一堂に集結。危機管理に関する展示会の先駆けとして抜群の知名度を誇り、**国・地方自治体関係者をはじめ、重要インフラや商業施設、製造業**など、あらゆる業界の経営層や管理・総務部門などの来場者と質の高いビジネスマッチングを実現しています。新型コロナウイルスが感染拡大し、緊急事態宣言発令により生活・ビジネスが大きな転換期を迎えており、**Withコロナ/Afterコロナに対応した新しい働き方や新しい製品・サービスの創出により事業存続に向けたBCPの再構築が必須**となっています。本展は、企業や国・自治体の事業活動における喫緊の課題をテーマに「新しい危機管理」を提案することで、新ビジネスの創出を支援します。



来場者実績

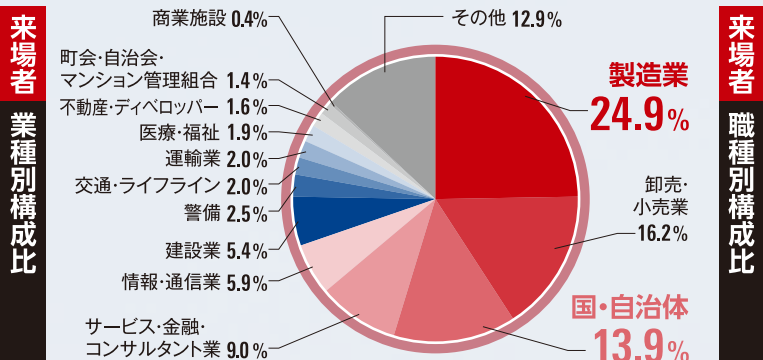
コロナ禍での開催となった2020年も「危機管理」に関わる出展者と来場者の積極的なマッチングを実現。会場では政府・東京都・会場等のガイドラインに沿った徹底した感染症対策を実施しました。

	危機管理産業展 2020	危機管理産業展 2019
来場者数	10,690名	18,486名

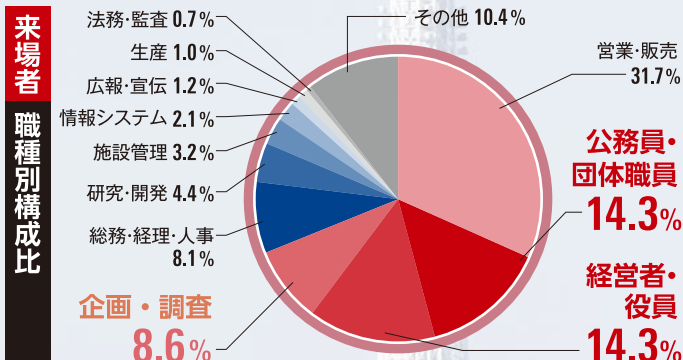
※3日間合計。同時開催展含む。

RISCON TOKYO 2020 レポート

来場者業種別構成比



来場者職種別構成比

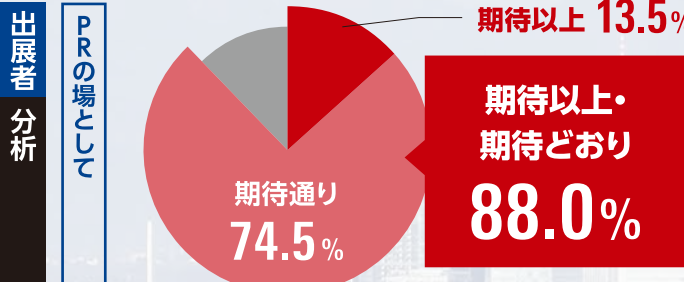


国・自治体とのパイプ作りに最適！

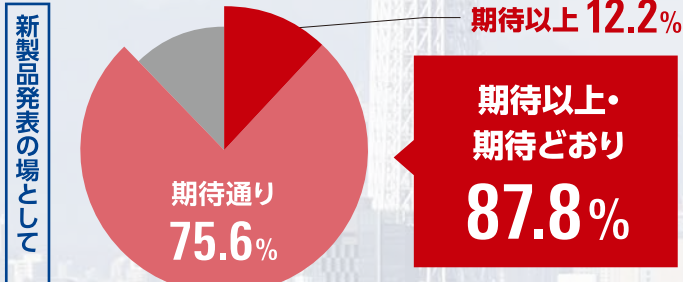
危険物対策と防災の最新情報を収集したい(自治体関係者)	感染症対策と院内感染が起こった際に情報共有できる製品やサービスを探している(病院)	ドローンを活用した防災システムを探している(消防関係者)	バッテリーや発電機等避難所での電力確保に関する情報収集をしたい(福祉施設)	映像検索できる防犯カメラなどセキュリティ製品を探している(不動産管理)
-----------------------------	---	------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

出展者分析

PRの場として



新製品発表の場として



マッチングと出展効果を体感！

来場者の質がよい。来年以降も出展を前向きに検討したい	興味を持ってくれる来場者が多く、実のある展示会だった	これまで取引のない業種の方との交流も図れ、見解を広げる機会にもなった	来場者の中に役職者の方が多く見受けられた	来場者の意見により、新たな開発案件が持ち上がった
----------------------------	----------------------------	------------------------------------	----------------------	--------------------------

※2020年来場者アンケート・出展者アンケートより

危機管理に関わる製品・サービスが集結。目的意識の高い来場者との商談に手応え！

出展対象

～ 災害に備える ～

防災・減災

—— 特別テーマ ——

避難所運営・資機材

～ 自治体・企業のあらゆるリスクを考える ～

事業リスク対策

—— 特別テーマ ——

ワークスタイル変革

～ 防犯対策を網羅する ～

セキュリティ

—— 特別テーマ ——

駅・空港・商業施設
イベントのセキュリティ

新設

〈緊急特別テーマ〉

Withコロナ/Afterコロナに向けた新たな 危機管理を提案

感染症対策TECH

危機管理におけるデジタル化・DX推進

〈特別併催企画〉

ターゲットを明確にした発信力の高い4つの特別併催企画を 同時開催

—— 特別併催企画 ——

気象災害
リスク対策
サミット

—— 特別併催企画 ——

緊急時
ライフライン
確保

—— 特別併催企画 ——

PPE・
労働安全
フェア

—— 特別併催企画 ——

CYBER
SECURITY
WORLD
サイバーセキュリティワールド

国内唯一の
「テロ対策」専門展示会

危機管理産業展 特別併催企画展

SEECAT
Special Equipment Exhibition & Conference for Anti-Terrorism
テロ対策特殊装備展'21

*詳細は別途パンフレットをご参照ください。

来場対象

国・自治体をはじめ、重要インフラや製造業を中心としたあらゆる業界の一般企業から経営幹部や人事・総務、施設管理部門などの危機管理担当者が来場

国・自治体

- 国の防災・治安対策担当者
- 自治体の危機管理担当者／防災担当者／防犯担当者
- 警察／消防／自衛隊関係者
- 情報システム担当者／デジタル担当者 など

一般企業

- 製造業／製造工場
- 卸売・小売業／物流・運輸業
- 建設／ディベロッパー／不動産／ビル管理会社
- 情報通信
- 警備 など

インフラ・施設

- 発電所／港湾／航空／鉄道／道路／ライフライン
- 大型商業施設／アミューズメント施設 など

病院・学校

- 病院／福祉施設
- 学校など教育機関
- 教育委員会 など

コミュニティ

- 町会・自治会／商店街／ボランティア組織
- マンション管理組合 など

主要3分野を軸として様々な カテゴリーをラインナップ！

防災・減災

あらゆる災害に 対応するための備え

危機管理産業展における主要3分野の1つ『防災・減災』。地震、津波、噴火などの自然災害や台風・豪雨などの気象災害、大規模火災、爆発事故などの予防・対策と対応に関わる製品・サービス・情報が一堂に集結します。早いもので東日本大震災から10年が経ちました。節目の年にあらためて、いつ発生してもおかしくない南海トラフ地震、首都直下地震等への対策を見直し、政府・自治体、企業が一体となって命を守るための備えを提案します。

出展対象

地震・津波・火山対策	耐震技術・装置、免震技術・装置、制震技術・装置、転倒防止器具、シェルター、被害予測・情報収集、噴石・火山灰対策、被害予測・シミュレーション/情報収集 など
防火・大規模火災対策	消火器具・システム、火災報知機・警報機、防火・耐熱服、消防車/可搬ポンプ など
避難・救助・救急医療	救助資機材/搬送機器、投光器、AED・蘇生器、DMAT資機材、救命胴衣/救助ポート など
備蓄品・非常食	長期保存食、レトルト食品、インスタント食品、缶詰、備蓄水 など
国土強靱化・重要インフラの機能維持	インフラ保守・監視・点検、インフラ補強・メンテナンス など
災害対策ロボット・ドローン・ビークル	ロボット・ドローン・ビークル、車両・バイク・自転車、船舶・ポート など
自治体/機関/団体による アイデア防災製品	防災産業を支援する自治体・機関・団体のPR、アイデア防災製品・技術・サービスを扱う企業の集合体 など
その他災害対策	上記に分類されない災害対策用資機材・サービス など

来場対象

国・自治体	一般企業	
インフラ・施設	病院・学校	コミュニティ

——特別テーマ—— 避難所運営・資機材

避難所の環境改善に関わる
製品・サービスを提案

出展対象

避難所用間仕切り
避難所用設備・機器
生活用品衛生資材

連動する特別併催企画

気象災害 リスク対策サミット

緊急時 ライフライン確保

事業リスク対策

自治体・企業活動を取り巻くあらゆる リスクに対処する

危機管理産業展における主要3分野の1つ『事業リスク対策』。BCP・BCM策定/運用支援をはじめ、各種リスク保険、コンサルティング、環境リスクや害獣・害虫対策など、企業・自治体の事業活動を取り巻くあらゆるリスクへの対策・提案が一堂に集結します。Withコロナ/Afterコロナへ向けたBCP(事業継続計画)の見直しは官民間問わず必須となっており、リスクは複雑化・多様化しています。RISCONには、国・自治体の危機管理担当者や一般企業の経営幹部、人事・総務担当者が多数来場。出展者参加無料の主催者企画『危機管理BCP相談コーナー』では、具体的な課題を抱えた来場者との効率的な商談の場を提供します。

出展 対象

BCP・BCM策定運用	BCP・BCM策定 避難訓練教育	支援/運用支援、シミュレーション機器・ソフト、 など
環境リスク対策	除染資機材、アスマスク・防護服	ベスト、ダイオキシン類除去、消毒・除菌剤、 など
保険コンサルティング	業務災害補償・ リスクコンサルト	各種保険、コンプライアンス・ガバナンス査定支援、 イング など
害獣・害虫対策	害獣・害虫対策	製品・サービス、害獣・害虫駆除請負 など
違法薬物対策	薬物検査キット、	薬物検知器、薬物検査の受託、従業員の違法薬物対策 など
その他リスク対策	上記に分類され	ない事業リスク対策資機材・サービス など

来場 対象

国・自治体	一般企業	
インフラ・施設	病院・ 学校	コミュニティ

——特別テーマ—— ワークスタイル変革

大きな変化に順応するための新しい
働き方への導入や備え

出展対象

テレワーク/リモートワークの導入・促進
ワークスペースの提案・改善
業務効率化提案

連動する特別併催企画

PPE・労働安全 フェア



セキュリティ

防犯対策・ セキュリティ製品・ システム・サービスを 提案

危機管理産業展における主要3分野の1つ『セキュリティ』。監視システムやカメラ、映像解析、入退室管理システムやアラートはもちろん、防犯対策グッズや警備サービス提案まで、公共セキュリティからオフィスセキュリティまで最新の製品・サービスが一堂に集結します。公共交通機関や学校、病院・福祉施設、大型集客施設などにおける無差別犯罪・事故が多発する中、各所で防犯対策強化は急務となっています。RISCONには国・自治体をはじめ、重要インフラや施設、病院、学校、そして一般企業のキーマンらが多数来場。『セキュリティ』分野における出展者と来場者の新たなマッチングの場を創出します。

出展対象

監視・警戒システム/カメラ	監視・防犯カメラ/ダミーカメラ、画像伝送ネットワーク、画像改善・解析装置、 遠隔監視システム、防犯システム構築・サービス など
検知・検査・分析・映像解析	認識・解析技術・システム・装置、ネットワークカメラ・システム、 セキュリティロボット・ドローン、警報装置/センサー、 リモート監視システム など
入退室管理・認証システム	セキュリティゲート、入退室管理ゲート/侵入検知・防止機器、認証システム、 カードリーダーシステム、センサーライト・アラーム など
防犯対策・盗難対策	防犯装備・護身具、防犯バトロール用品、警報機器、防犯ゲート、 防犯タグ/電気錠、防犯灯 など
警備サービス・特殊装備	常駐警備サービス、機械警備サービス、警備ロボット、 警備に関わる装置・護身具 など
その他セキュリティ対策	上記に分類されないセキュリティ資機材・サービス など

来場対象

国・自治体	一般企業	
インフラ・施設	病院・学校	コミュニティ

——特別テーマ—— 駅・空港・商業施設・イベントの セキュリティ

駅・空港・商業施設やイベント会場などのセキュリティを提案

出展対象

大規模イベントのセキュリティ
駅・空港・商業施設のセキュリティ
セキュリティの自動化・無人化

連動する特別併催企画

CYBER SECURITY WORLD



緊急特 別テーマ Withコロナ/Afterコロナに向けた新たな危機管理を提案

NEW

感染症対策TECH

経済活動の現場にフォーカスした感染症対策を提案

危機管理産業展では、緊急特別テーマとして「感染症対策TECH」を設置します。感染対策設備から、飛沫感染予防、抗菌製品、関連サービスに至る様々な感染予防・ウイルス対策に関わる最新ソリューションまで、『感染症全般への対策』にフォーカスした緊急特別テーマとして設定します。新型コロナウイルス感染症の世界的流行は収束に向けて未だ先が見えない状況となっており、長期化することが予想されています。今後、安定した社会経済活動を継続していくためには、感染症の拡大防止・対策が欠かせません。また昨今問題視される、災害時における避難所での対策や複合災害への備えも喫緊の課題として対応が求められています。本エリアには、病院・福祉施設をはじめ工場を持つ製造業を中心とした一般企業、商業施設、学校・教育機関のキーマンが来場、出展者との新たなビジネスマッチングを創出します。

出展対象

感染症対策製品、サービス

入退管理	顔認証システム、無人受付システム、サーモグラフィ、サーマルカメラ、検温システム など	飛沫感染予防	マスク、フェイスシールド、パーテーション、スクリーン、フィルター、防護服、手袋 など
混雑緩和	混雑緩和・人数管理システム、位置情報システム、追跡システム など	殺菌・検査装置	殺菌・滅菌・除菌装置、光触媒、感染症検査機器、簡易検査、分析装置 など
空調管理	空調設備、換気設備、空気清浄機、噴霧器、送風機、換気シミュレーション など	除菌水・抗菌製品	除菌水、次亜塩素酸水、アルコール消毒液、オゾン水生成装置、抗菌フィルム・シート・製品 など
非接触	遠隔監視、オンラインシステム、タッチレス製品・技術、センサーシステム、無人システム など	その他 関連サービス	検査、診断、清掃、空間除菌、ドローン消毒散布、助成金申請代行 など

ターゲット来場者

国・自治体	医療・高齢者施設	製造業(工場)
商業施設	学校・教育施設	一般企業



NEW

危機管理における デジタル化・DX推進

デジタル化とデータ活用で人材不足解消と新価値創造へ

これまで危機管理産業展では、デジタル技術の活用による防災・セキュリティ分野におけるさまざまな提案が出展されてきましたが、特に昨年からコロナ禍において、加速化する高齢化社会、人口減少などにおける人手不足を踏まえ、行政・自治体におけるデジタル化・DX推進が緊急課題として注目されています。昨年12月には政府により「自治体DX推進計画」が策定され、今後5年間の重点取り組み内容等が具体化されています。RISCONでは防災・減災、セキュリティ分野の新サービスの提案に加えて、危機管理分野に特化した「デジタル化・DX推進」に関するさまざまな提案や課題を解決するための情報発信の場を提供。「危機管理」に高い意識を持った行政・自治体関係者との新たな商談機会を創出します。

出展対象

危機管理におけるデジタル化・DX推進の提案

防災分野、セキュリティ分野の デジタル化・DX推進	行政手続きの 業務効率化・オンライン化	情報システムの標準化・共通化
AI・RPA利用推進	労務リスク管理	サイバーセキュリティ
人材確保・教育	地域社会のデジタル化	行政・自治体向け新サービス

ターゲット来場者

国・自治体	一般企業
-------	------



ターゲットを明確にした特別 併催企画で確実なマッチング

― 特別併催企画 ― 気象災害・リスク対策サミット

企画協力：
気象ビジネス推進コンソーシアム
(予定)

激甚化する気象災害対策と気象データの活用を提案

『気象災害・リスク対策サミット』は、近年ますます激甚化する台風やゲリラ豪雨、雷、暴風、大雪、猛暑対策などの気象災害対策に加え、気象データを活用したさまざまなリスク対策までを網羅した「気象」に特化した特別併催企画です。気象データは社会の基盤情報の一つとして、国・自治体、民間企業における気象災害対策はもちろんのこと、交通・エネルギーインフラのリスク対策、製造業における生産管理や流通業の需要予測、農業、建設業での作業計画策定など、さまざまな形で活用されています。本企画は、気象モニタリング・計測から気象情報の分析に関わるシステム、気象データを利活用したソリューションやサービス、そしてRISCONの「防災・減災」分野の中から気象災害対策に特化した出展者が集まることで、「気象」をキーワードとした製品・サービスなどが一堂に集う注目の展示エリアとなります。

出展対象		ターゲット来場者
気象災害対策		
台風・豪雨による風水害対策	土砂災害対策、浸水・水没対策、高波・高潮対策、河川監視・警戒システム、避難用ボート、水陸両用車両、救命胴衣、土のう、防水板、止水板、防風シャッター・ネット、ガラス飛散防止製品、がれき・へどろ対策 など	
雷害・雪害・長雨・干ばつ対策	外部・内部雷保護システム、避雷・防雷システム・機器、除雪機、凍結防止、消雪・融雪装置 など	
熱中症対策・防寒対策	空調機器、散水システム・ミスト、冷却・保冷剤、断熱・遮熱材、紫外線対策、機能性作業着・インナー（防寒着・冷感ウェアなど）、熱中症対策食品・飲料 など	
気象測器・装置	温度計、気圧計、湿度計、風向き・風速計、日射計、雨量計、雪量計、水位計、流量計、放射収支計 など	
その他気象災害対策	その他の「気象」に関わる災害対策全般	
気象データ活用		ターゲット来場者
気象モニタリング関連機器・システム	気象観測・モニタリングシステム、インフラ監視システム・設備、カメラ、表示関連システム・機器 など	
データ分析・解析・配信サービス	リアルタイム気象データ配信、気象データの分析・解析・シミュレーション・マッピング 関連システム・サービス など	
気象データ活用ソリューション	気象データを活用した各種リスク対策ソリューション（生産管理、在庫管理、販売計画、施工計画、運行計画など）、各産業向けソリューション（製造業、流通・小売業、建設業、商業施設、インフラ関連、農業など）	

― 特別併催企画 ― 緊急時ライフライン確保

災害時の電気・エネルギーの確保と情報発信・通信を提案

『緊急時ライフライン確保』は、災害などの緊急時に生活を守り、事業を継続するための電気・エネルギー確保、情報発信・通信をキーワードにした特別併催企画です。台風・豪雨などの気象災害、いつ起きてもおかしくない首都直下地震や南海トラフ地震。昨今の大規模災害においては、災害発生時における的確な情報発信とライフライン（電気・ガス・水道、通信）の確保が重要課題としてあらためて浮き彫りとなりました。ライフラインの途絶は、生活や事業の停止に直結し、さらなる二次被害を引き起こす恐れがあることから、各インフラ事業者や自治体関係者はもちろんのこと、コミュニティ単位、企業・家庭単位でその影響を最小限に抑える取り組みや対応が必須となっています。本企画には、生活と事業を守るための喫緊の課題に応えるさまざまな製品・サービスが集結。出展者と来場者の新しいマッチングを促進します。

出展対象

緊急時の電気・エネルギー確保

停電対策・非常用電源

蓄電システム、UPS（無停電電源装置）、ポータブル発電機・充電器、電気自動車（EV・FCV）、移動電源車、各種自家発電設備・装置、コージェネレーションシステム、災害対応型再生可能エネルギー、非常用照明、投光器、その他省エネ・停電・節電対策技術・機器 など

ガソリン・燃料の備蓄・確保

ガス・燃料・ガソリン貯蔵庫・タンク、緊急時エネルギー・燃料供給サービス など

生活用水の備蓄・確保

貯水装置、浄水器、製水器、保存水・備蓄水、非常用給水袋、雨水・地下水活用、給水清浄設備、水質検査装置 など

緊急時の情報発信・通信

情報収集・被害予測

総合防災システム、被害予測シミュレーション、防災情報収集ステーション など

緊急速報・情報配信

緊急速報システム、メール・ラジオ配信、防災アプリ、SNS活用サービス、避難誘導支援サービス、デジタルサイネージ・電光掲示板、多言語対応機器、その他災害情報コンテンツ など

安否確認・遠隔コミュニケーション

安否確認・帰宅支援システム、情報共有システム、TV会議・遠隔コミュニケーションシステム など

緊急時の通信確保

無線通信、衛星電話/衛星通信車、防災行政無線、DR（ディザスタリカバリ）サービス、インターネット環境・各種通信サービス・ネットワーク強化提案 など

ターゲット来場者

国・自治体

製造業(工場)

空港・駅・商業施設

コミュニティ
(自治会、マンション管理組合)

病院・福祉施設

― 特別併催企画 ― PPE・労働安全フェア

企画協力：
公益社団法人 日本保安用品協会
(予定)

働く人の安全・安心・快適を提案

『PPE・労働安全フェア』は、労働者を作業現場の危険から保護するPPE（個人用保護具）や作業補助器具、労働災害を防止するための機器・装置など、『労働安全』にフォーカスした特別併催企画です。工事現場、製造工場、災害・事故現場など、危険が伴う場所では労働災害から働く人々を守ることが第一に求められます。本企画には、製造業を中心に建設業、警備業や警察・消防・自衛隊などの現場責任者・従事者、人事総務部門担当者らが来場、新たなビジネスマッチングを創出します。

出展対象

安全衛生保護具

PPE(個人用防護具)

ヘルメット、保護めがね(ゴーグル、防災面など)、聴覚保護具(耳栓、イヤーマフなど)、呼吸用保護具(防塵・防毒マスクなど)、防護手袋(耐切削手袋、耐熱・耐寒手袋など)、防護服(化学防護服、難燃服など)、高視認性安全服、安全靴 など

作業補助器具

墜落制止用器具、転落防止用機器、安全帯、高所作業用足場、作業台、ラダーストッパー、アシストスーツ・ロボットスーツ、協働ロボット など

労働安全衛生

環境測定機器・改善機器

ガス検知警報器、換気装置・排気装置、集じん・排気装置、温度計、湿度計、酸素濃度計、風速計、照度計、騒音計、防音・吸音材、空気清浄機器、放射線測定機器、静電気除去、分煙機 など

労働災害防止

安全衛生標識、防護柵、信号・警報装置、非常停止装置、安全装置、熱中症対策、防寒対策、ウィンドウフィルム、デジタルサイネージ、安全教育・研修、予兆診断 など

その他労働安全対策

その他の「労働安全」に関わる災害対策全般

ターゲット来場者

製造業(工場)

建設業

警備業

警察・消防・自衛隊

― 特別併催企画 ― CYBER SECURITY WORLD

中小企業・自治体向けサイバーセキュリティ対策を提案

『サイバーセキュリティワールド』は、サイバーセキュリティに関わる企業・団体が一堂に集い、最新鋭のサイバー攻撃対策ソリューションをハードとソフトの双方向から提案する特別併催企画です。コロナ禍におけるテレワークの普及やビジネスにおける業務のオンライン化が急速に進んでおり、高度化・巧妙化を続けるサイバー攻撃に対して、自治体や中小企業においても早急な対策が必要とされています。本企画は、展示ブース（3日間）とプレゼンテーション（1枠）があらかじめセットになった効率的な出展プランとなっており、危機管理産業展に来場する自治体関係者や一般企業の経営者などの危機管理に関わる幅広い業種の担当者へ向けたソリューション提案が可能です。

出展対象

中小企業向けソフト・ハード

標準型攻撃

IoTセキュリティ

情報漏えい

自治体向けソフト・ハード

DoS/DDoS攻撃

ゼロデイ攻撃

不正送金

ランサムウェア

APT攻撃

内部不正

ターゲット来場者

自治体

中小企業

自治体や幅広い業種における
一般企業の経営者、
情報システム担当者

貴社のサイバーセキュリティ対策を“見せて”“聞かせる”ことができるベストプラン

①出展ブース

9㎡/小間

(間口3m×奥行き3m)

●サイドパネル・バックパネル

●小間番号板

+

②出展者プレゼンテーション

■会場：会場内特設ステージまたは特設ルーム

■時間：45分または60分

■収容予定数：100名程度(予定)

※プレゼンテーション会場をご選択いただけます。

※開催実施枠は希望を受け付けます。重複があった場合、事務局にて調整を行います。

※小間数に関わらず1社・1セッションとなります。

※サイバーセキュリティワールド専用規格です。詳細は裏表紙の出展要項をご参照ください。

「体験」と「マッチング」により、リアル展示会の魅力を徹底強化！

危機管理実演・体験コーナー

出展者
参加無料

RISCON TOKYOでは、展示会場内に出演者専用の実演スペース(約100㎡を予定)を設置。広いスペースを存分に使ったデモンストレーションが可能です。

ロボットやドローンの実演、VR・AI活用提案、ウェアラブル機器体験、PPEの装着体験など、来場者参加型のデモンストレーションが可能な出展者の参加を広く募集します。新製品発表にも活用でき、テレビなどのメディアの注目度も抜群ですので、ぜひ積極的にご活用ください。



BCP相談コーナー

出展者
参加無料

展示会場内にBCP相談コーナーを設置。自社ブースとは別に来場者と商談可能な場として活用できます。RISCONには毎年、官民あらゆる業界の担当者から「BCPを見直したい」という声が多く寄せられています。BCP策定・見直し・運用相談はもちろん、帰宅困難者対策、備蓄品相談、安否確認ツールの提案など、多様化するリスクに対するさまざまな相談に対応できるよう幅広く出展者の参加を募集します。



感染症対策サポーター

出展者
参加無料

RISCON TOKYOでは、主催者と出展者が一体となってさまざまな感染症対策に取り組み、安全・安心な展示会として来場者の皆さまをお迎えしたいと考えています。対策の一環として全来場者が通過する会場入口などで、出展者の皆さまよりご提供いただいた感染症対策資材や機器などを設置し紹介することで、さらなる対策の強化を図りたいと考えております。また、来場者の皆さまへ配布する感染症対策製品なども募集します。本企画への積極的なご参加をお待ちしております。

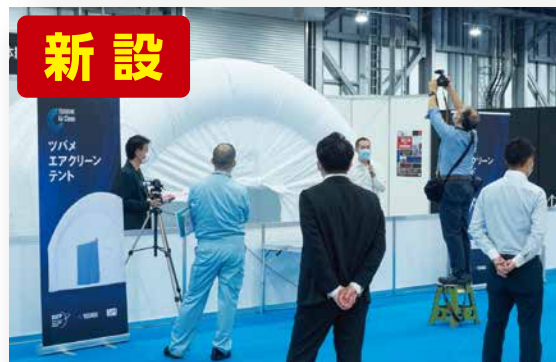


首都直下地震に備える 企画展示(予定)

出展者
参加無料

帰宅困難者対策、大規模火災、タワマン対策、エレベーター対策など都市型災害対策を特集した企画展示コーナーを設置します。

出展者は、自社ブースに加えて本展示コーナーにも無料でご参加いただけます。参加ご希望の場合は、別紙出展申込書にてお申込みください。



首都東京の危機管理 東京都パビリオン

『首都東京の危機管理』をテーマに、東京都の各関係機関による最新情報の発信を予定。防災・減災、セキュリティ、サイバーセキュリティ対策が一堂に集結し、パネル展示・映像展示で紹介します。

特殊車両の展示 東京消防庁・防衛省

関連行政機関による災害時・火災時に対応する特殊車両や資機材・装備品等の展示を予定。普段は目にすることができない特殊車両が集結し、リアル展示会ならではの体験型企画の充実を図ります。



基調対談・講演 危機管理カンファレンス

日本を代表する危機管理の専門家が集まり、国家の危機管理から行政・民間企業の防災・減災やセキュリティ対策への取り組み、BCP(事業継続計画)対策まで、さまざまなテーマにて実施。会期初日のスペシャルカンファレンスをはじめ、特別テーマや特別併催企画などの各種企画と連動したセミナーも開講、目的意識の高い来場者を誘致します。



東日本大震災から10年 特別企画(予定)

岩手・宮城・福島、3県の企業の出展を積極誘致。関連セミナー、復興写真展等を予定。

中小企業向け サイバーセキュリティ対策 特別企画・セミナー(予定)

関係機関の協力による中小企業向けのサイバーセキュリティに関する情報発信を予定。

ピンポイントな来場誘致と安心・安全な会場づくりを徹底！

ソリューション別来場誘致を強化

ターゲット業界を明確化 「ソリューション別」来場者誘致を強化

ターゲット業界を出展申込時に選択(複数選択可)することで、狙った業界へのダイレクトアプローチが可能です。公式WEBサイトの出展者検索機能においてソリューション別検索が可能となります。

—— 自治体向け ——
公共施設・インフラの危機管理

—— 学校・病院向け ——
学校・病院の危機管理

—— 製造業向け ——
工場・物流の危機管理

—— 建設業向け ——
建設・工事現場の危機管理

—— 流通業向け ——
商業施設・店舗の危機管理

—— オフィス向け ——
企業・オフィスの危機管理

PRツール

◆ルームプレゼンテーション

料 金: **165,000円** (税込) / 60分 会場: RISCO会場内 特設ルーム
定 員: 80名 (予定)
備 品: スクリーン、プロジェクター、演台、マイク、聴講者用イス (予定)

◆ステージプレゼンテーション

料 金: **165,000円** (税込) / 45分 会場: RISCO会場内 特設ステージ
定 員: 150名 (予定)
備 品: スクリーン、プロジェクター、演台、マイク、聴講者用イス (予定)

※ルームプレゼンテーション、ステージプレゼンテーションのテーマ・開講会社名は、公式WEBサイト、案内パンフレット、会場内の配布物などでも幅広く募集します。
またプレゼンテーション終了後、当日聴講された方の聴講者情報を提供いたします。

◆広告 (WEBバナー、会場マップ、メルマガ)

①公式WEBサイトのバナー広告

料 金: **165,000円** (税込)
概 要: 掲載期間: 2021年7月~2022年1月(7ヶ月間) 料金ご入金後の掲載
WEBサイトは、会期前後7ヶ月間で40万件的PV (2020年7月~2021年1月実績)

②会場マップ広告

料 金: **165,000円** (税込) 概要: 会期中、全来場者に無料配布 / 25,000部 (予定)

③セット広告 (バナー+会場マップ) ①と②をセットにしたお得なプランです。

料 金: **275,000円** (税込)

④メルマガ広告

料 金: **165,000円** (税込) 概要: URL含む200文字まで / 1回のみ利用可
配信時期: 9月下旬~10月上旬 (事務局決定) / 配信予定件数: 約40,000件

併催行事・プロモーション活動

カンファレンス

危機管理の専門家を招き、展示内容とリンクしたテーマでカンファレンスを多数開講し関心の高い来場者を誘致します。

関係機関による展示 (予定)

東京都パビリオン

「首都東京の危機管理」をテーマに、東京都の関係機関による施策の紹介や情報発信、装備品等の展示を予定しています。

関係省庁による車両・装備品等の展示

関連行政機関による災害時や火災時に対応する特殊車両や資機材・装備品等の展示を予定しています。

WEBサイト

●検索機能強化

来場者が求めるソリューションをより早く、より正確に見つけられるよう、「製品ジャンル別」「ソリューション別」検索のほか、キーワードでの紹介・検索機能を実装します。(初公開 / 新製品 / 実演・デモなどを予定)

●マッチングシステム

検索ページ / 検索結果ページからアポイント予約ページを連動させ、商談意欲の高い来場者からのアプローチを支援します。

※詳細は右ページをご参照ください。

メディア展開 (来場ターゲット別の広告・記事掲載)

●テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等への情報発信を行います。

- ・後援機関や協賛団体の会報誌・機関紙への記事掲載
- ・業界紙誌や産業紙、省庁向け機関誌等の紙面広告
- ・報道機関向けプレスリリースの発行

案内パンフレットの配布

- RISCOが持つ幅広いネットワークを活用し、35万部におよぶ案内パンフレットを一斉に配布します。

- ・官公庁を含む後援機関やユーザーとなる協賛団体
- ・危機管理行政の幹部
- ・企業の経営者、総務、防災、警備、施設管理、危機管理担当者等

安心・安全な会場づくり

RISCO TOKYOは政府・東京都・会場等のガイドラインに沿って徹底した感染症対策を実施します

1 完全事前来場登録制のもとQRコードを活用した非接触による入退場チェックを実施。滞在人数をリアルタイムで把握し、混雑状況をチェックします。



3 会場内のソーシャルディスタンスの確保と飛沫感染防止、換気を徹底します。



2 すべての参加者にサーモグラフィー等による検温、マスク着用、手指消毒を徹底。救護室(看護師常駐)を設置します。



4 セミナー会場や企画展示会場、商談コーナーやラウンジなども徹底した感染症対策を実施します。



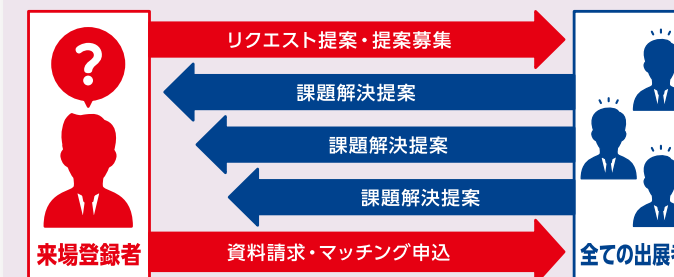
来場できない人、来場できなかった人とのオンラインサービス

会期前後1ヶ月間利用可能！ 来場者からのリクエストへWeb上で個別にアプローチ！

公式Webサイトを活用したオンラインマッチングにより、出展者と来場者のビジネスマッチングを支援します。来場者からのリクエストに対して自社の製品・サービスを提案。会期中の商談予約はもちろん、会期前の相談や来場できなかった方との会期後の問い合わせにも活用できます。

出展者から来場者へ

来場者が登録した課題や探している製品などのリクエストを専用ページに公開。出展者側から課題解決提案や製品提案を行うことができ、来場者のニーズを把握することも可能です。



来場者から出展者へ

来場登録者はソリューション別検索、出展カテゴリ別検索、見どころ検索、フリーワード検索の各種検索によりヒットした出展者に、資料請求や事前・事後マッチングを申し込むことが可能です。

